

坂下高校
賢・剛・優

定期演奏会

12月24日(日)にギター・マンドリン部の第42回定期演奏会が坂下公民館で開かれました。ギター・マンドリン部は昭和44年に発足し、今年で55年目を迎える歴史ある部です。部員は日頃から演奏の技術向上等に取り組んできました。そして、この日部員一人ひとりの気持ちのこもったメロディーとハーモニーを聴いていただきました。また、3年生にとっては最後の演奏会でしたが、ご来場していただいた皆様から温かい言葉をいただく等、最高の演奏会になりました。



坂下中学校
超升先輩

先輩講演会

12月6日(水)、本校の先輩小縣一将さんに「今、自分はなぜここにいるのか」という演題にて、「つながり」を軸に、講演をしていただきました。講演を聞いて生徒からは、『成功と失敗、正解と不正解などは、人生の中で終わりなんかじゃない』との一文はテストの成績が伸び悩んでいた私にとって未来のための考え方が変わった瞬間でもありました。これから私は、一人で背負い込みすぎず、なおかつ努力は惜しまず、周りの人々を大切に生活をしていこうと思えました。』などの感想があり心に響く講演でした。ぜひ自分の姿へとつなげていくことを期待します。



坂下小学校
ひとりだち

ひびきあい週間

12月4日(月)から「ひびきあい週間」があり、笑顔いっぱいの学校にするための取組を学級ごとに話し合っ実践しました。12月14日(木)の人権集会では、その内容や成果を発表しました。取組を通して『ありがとう』の言葉がたくさん聞こえてきて、心が温かくなりました。『これからも、仲間の良さをたくさん見つけて、楽しく笑顔で毎日を過ごしたい。』などの成果を発表していました。誰にとっても居心地のよい学校にしたいという願いを、改めて共有する機会になりました。



坂下保育園
かがやく瞳

クリスマス会

12月22日(金)にクリスマス会を行いました。0・1歳児組の手遊びから始まり、各学年で保育の中で作った楽器(マラカス)などを使い、音楽に合わせて振ったり、歌に合わせて踊ったりと、それぞれの発達に合わせた発表をしてくれました。楽しくクリスマス会を進めているところへサンタさんが登場して、元気なやさかこども園の子どもたちにとプレゼントもあり、サンタさんに会えて嬉しそうなお子どもたちでした。



《 2月の主な行事 》

日曜日	行事名	時間	場所
8	いきいき元気教室	13:30~14:30	坂下公民館
21	行政・人権相談	13:00~15:00	坂下総合事務所第2庁舎
26	定例区長会	13:30~	坂下総合事務所第2庁舎
28	市・県民税申告受付【~3月4日(月)】	9:00~16:00	坂下総合事務所
29	やさか地区農業委員会 農地相談	9:00~9:30~	坂下総合事務所第1庁舎

人口と世帯数

(令和6年1月1日現在)

人口	4,064人(前月比7人減) 男1,968人、女2,096人
世帯数	1,658世帯(前月比5世帯減)

ごみの収集日

燃えるごみ	毎週月・木曜日
燃えないごみ	2月7日(水)
資源・硬質ごみ	2月14日(水)
大型ごみ	2月9日(金)
有害ごみ	2月の収集はありません

慶弔のお知らせ

12月11日から1月10日の坂下総合事務所への届出分

(敬称略)

●ご逝去

西尾 西尾	ふく ^え (90歳)	西方寺
山口 山口	承子 ^{つぐこ} (82歳)	伝馬町
原 原	順平 ^{じゆんぺい} (78歳)	東町
原 原	晴美 ^{はるみ} (92歳)	本町
吉村 吉村	信彦 ^{のぶひこ} (86歳)	上鐘一
原 原	兼男 ^{かねお} (90歳)	中之垣外
古井 古井	好彦 ^{よしひこ} (97歳)	時鐘
	朝子 ^{ともこ} (84歳)	相沢

編集・発行

中津川市 坂下総合事務所

電話	0573-75-2111
FAX	0573-75-4704
Mail	sakashita-office@city.nakatsugawa.lg.jp

2024年(令和6年)2月1日



第220号

祝 二十歳おめでとうございます

やさか地区二十歳の集い



(写真提供: フォトスタジオ ヨコヒラ様)

1月7日(日)、平成15年度生まれのやさか地区の新たに二十歳を向かえた皆さん59名のうち47名が坂下公民館に集まり「令和6年 やさか地区二十歳の集い」が行われました。

来賓祝辞に始まり、二十歳の皆さんが一人ずつ現在の自分を紹介するスピーチや、代表者による謝辞が行われました。

二十歳の皆さんからは、20年間育ててもらった感謝、将来への決意などが語られました。

式典終了後には、久しぶりに会った友達たちと近況を報告し合うなど、思い出話を花を咲かせていました。

午後からは、東美濃ふれあいセンターで「令和6年 中津川市 二十歳の集い」が開催され、やさか地区の二十歳の皆さんも参加しました。

元旦走り初め 新春イキイキ健康ウォーキング



1月1日(月・祝)元旦走り初め・新春イキイキ健康ウォーキングが、やさかイキイキ倶楽部の主催で、宮の前農村公園をスタート、ゴールで開催されました。

当日は、好天に恵まれ、69名の参加者があり、1.5kmのウォーキングコースと3km(1.5kmコース2周)のチャレンジコースから自分の体力に応じたコースを選んで、新年の日差しを浴びながら、走り初めを楽しんでいました。

JR坂下駅イルミネーション



坂下駅前にカラフルなイルミネーションが輝き、駅に降り立つ人や行き交う人々の心を温かく照らしています。

このイルミネーションは、ボランティアグループ「チャームメイツ」が、坂下の町を明るく元気にしようと計画し、坂下まちづくり協議会の協力を得て、ソーラー充電式のイルミネーションを駅前に飾ったもので、今年で4年目。2月末まで点灯する予定です。

美濃坂下ライオンズクラブからのプレゼント

12月20日(水)美濃坂下ライオンズクラブ(会長 服部義隆)の会員5名がサンタクロースとトナカイになって、やさかこども園の園児へクリスマスプレゼントを届けました。

サンタクロースがひとりひとりにお菓子とお餅を手渡すと、子どもたちは、とても嬉しそうな笑顔を見せてくれました。



市・県民税の申告受付が始まります!

2月28日(水)から3月4日(月)の間、坂下総合事務所本庁舎1階申告会場で下記のとおり行います。

例年、午前中は大変込み合いますので、時間に余裕を持ってお出かけください。

マイナンバーカード(個人番号カード)もしくは個人番号通知カード(個人番号記載の住民票も可)と運転免許証などの身分証明書をお持ちください。

※申告に関する詳細や坂下以外の受付会場については、広報なかつがわ2月号をご確認ください。

坂下総合事務所 税務担当 ☎ 75-2111

受付時間：午前の部 9:00~12:00
午後の部 13:00~16:00

2月28日(水)	矢渕、大門、時鐘、赤田、樺の木、上野、川上全地区
2月29日(木)	本町、新町、宮前町、旭町、伝馬町、大沼町
3月1日(金)	島平一、島平二、乙坂、高部一、高部二、上外、中外、下外、西方寺、握
3月4日(月)	東町、上鐘一、上鐘二、松源地、樋ヶ沢、中之垣外、相沢、新田

郷土文化財紹介

<百年前の輸送機関 飛騨索道のこと5>

飛騨索道の田瀬の駅は狩宿にありましたが、耕地整理で消滅し痕跡は何もありません。

付知には1923年(大正12年)、操業間もない索道の様子を描いた3幅の扁額があります。付知総合事務所二階の壁に掲示してありますのでいつでも見学出来ます。作者は地元在住の土佐派の画家、恵陵です。①田瀬境から稲荷橋、②黒川谷から旧下付知、③野尻から若宮以北で、付知の南部を詳細に描写してあります。

稲荷橋では上空から積み荷の材木が落下して、防護柵に懸かり川に散乱する様子をリアルに描いています。黒川谷を越えたところで、主要地方道と交差するので防護柵が設置してあります。

本誌その2(11月号)で、索道建設前に地元の広野林では「高いところを通せ」との要望があったと紹介しましたが、それに従って二階建ての駅が描いてあります。駅のあった跡地は直ぐ横を流れる水路と手前がある豪邸は現在も絵の通りに存在していて、忠実に描写してあることが分かります。駅の建物をよく見ると棟が中央でへの字に曲がっています。この事から索道の走行する方向をこの駅で変えていたことが窺えます。駅の右奥には若宮神社の森も見えます。3幅の扁額には索道だけではなく、大正末頃の付知の様子を表す貴重な記録となっています。

下の写真は宗教寺東にあった大門の中継所です。左上の人物の裃には里見工業所と記されていて、工事関係者も写っています。この建物も棟と柱の並びが中央で曲がっています。索道の走行方向をここで変えていたのです。

郷土文化財保存会会員
たぐち のりいち
田口 憲一



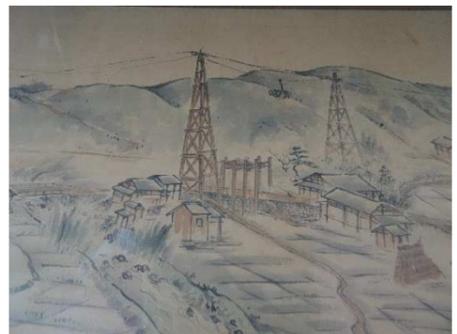
↑雅号『恵陵』と田瀬境から北へ



↑稲荷橋で材木落下



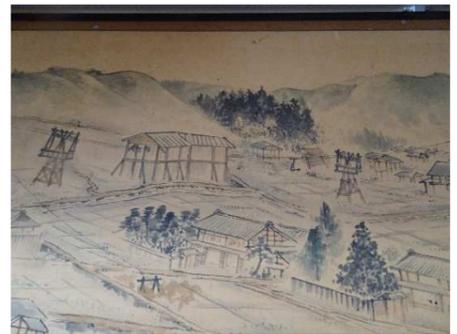
↑付知大門の中継所



↑橋と主要地方道に架かる防護柵



↑広野林駅跡の現況



↑二階建ての広野林駅

2月 18日

毎月第3日曜日は「家庭の日」中津川市青少年健全育成推進市民会議

・ちいさな しんせつ わすれずに